

議会とよとみ

豊富町議会広報紙

令和7年11月

第253号

9月定例会

[9月8日～11日]

豊富町議会からのお知らせ

令和6年度決算特集	2
一般質問	5
議会からのお知らせ	9
議会レポート	10
◇現場視察	
◇豊富高校3年生 事前サポート授業	
高校生議会特集	13
高校生の声、中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



表紙撮影者 能登屋 将宏さん

令和6年度
決算

一般会計

59億473万8千円を支出

9月定例会のあらまし

令和7年第3回定例会が開催されました。一般質問では、3名の議員が登壇し、町長へ5件の質問を行いました。

町長から提案された4件の条例改正、4件の規約変更及び改正案件、8件の補正予算、1件の選任同意、3件の報告のほか、議員から提出された1件の意見書案についてはすべて原案可決されました。

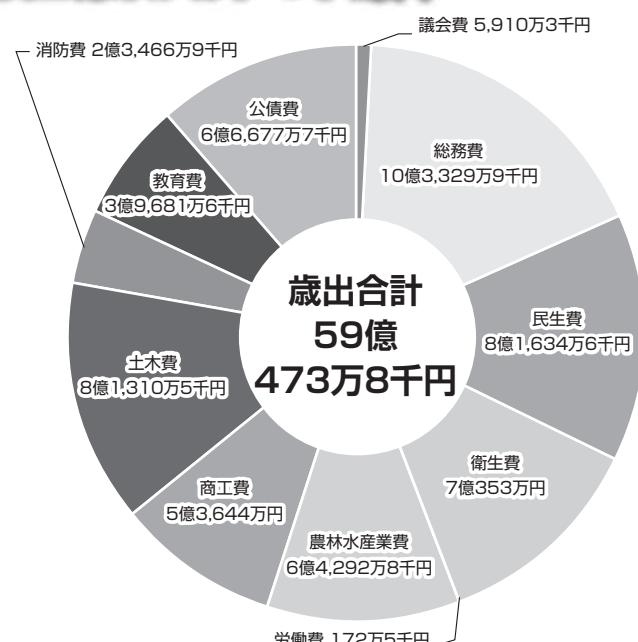
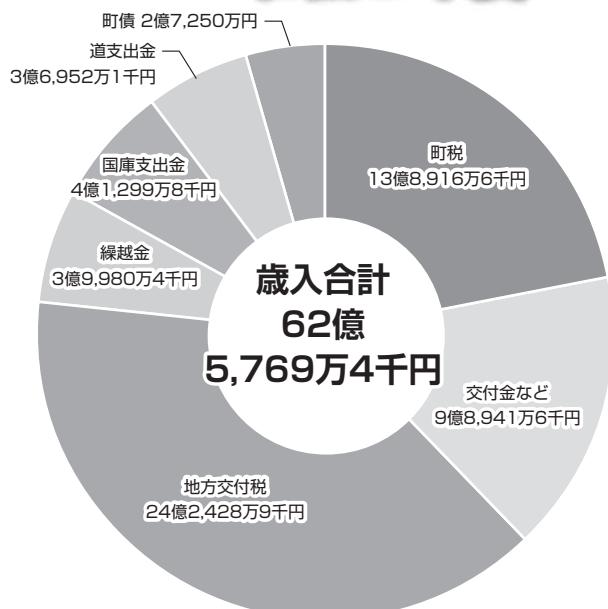
各会計の令和6年度決算の認定については、予算決算常任委員会に付託され、すべて認定されました。

このページでは、認定された決算についてご紹介します。

会計名	歳入(収益)	歳出(費用)
一般会計	62億5,769万4千円	59億473万8千円
国保事業会計	5億8,093万8千円	5億4,024万4千円
後期高齢者会計	6,699万6千円	6,609万6千円
国保診療所会計	6億2,138万7千円	5億9,408万4千円
簡易水道事業会計	1億8,004万円	1億5,959万円
下水道事業会計	2億2,568万7千円	2億1,028万7千円
介護保険会計	5億917万3千円	4億9,944万3千円
介護サービス会計	584万8千円	522万8千円
ガス事業会計	1億1,166万1千円	9,257万9千円
合計	85億5,942万4千円	80億7,228万9千円

令和6年度

一般会計決算の内訳



【歳入】	【歳出】	*用語解説*
町債▼事業を行うために借りたお金	総務費▼役場の維持管理、地域振興などに関するお金	
国庫・道支出金▼事業に対して国や北海道から補助されるお金	民生費▼保育園、児童手当、高齢者、障がい者福祉などに関するお金	
地方交付税▼自治体の規模や人口に応じて国から交付されるお金	公債費▼町債の返済に関するお金	
町税▼住民税や固定資産税などの税金	土木費▼道路整備や除雪などに関するお金	
【歳入】	衛生費▼ワクチン接種、ごみ処理などに関するお金	
	【歳出】	

決算審査

豊富町の事業を振り返つて

決算審査とは？

町の予算は町長から提出された予算案を議会で審査し議決されますが、その予算がどのように使われ、町へどのような効果が得られたのかを調べるために、議会では決算についても審査を行います。

総務費 防災対策事業 (防災備品購入費)

決算額2,167千円

ポータブルストーブ8台・大型扇風機8台・毛布800枚・マンホールトイレ（テント）3台などを購入し、防災備蓄品の確保を図りました。

民生費 高齢者緊急通報 システム整備事業

決算額665千円

独居老人や高齢者のみの世帯等の方に対し、緊急通報システムを設置することで、非常時や緊急時の安全確保を図りました。

※令和6年度末 16件 月額5,060円（委託料）

農林水産業費 有害鳥獣駆除事業

決算額4,834千円

有害鳥獣駆除対策として、町がハンターの出動を要請し、人畜被害の防止を図りました。

※シカ780頭・カラス12羽・キツネ40頭・アライグマ340頭・クマ0頭（アライグマ駆除の処理作業は民間事業者へ委託（1頭7,250円））

教育費 豊富温泉湯治留学体験支援事業 豊富温泉湯治留学移住支援事業

決算額337千円

決算額561千円

皮膚疾患を持つ小中高生を湯治留学体験として受け入れ、また、湯治を目的に移住した場合の支援を行いました。

※体験支援事業4件（札幌・東京・栃木・大阪） / 移住支援事業4件

教育費 セミナーハウス管理運営事業

決算額2,626千円

各学校宿泊研修やスポーツ合宿などで利用を受け入れ、施設利用の促進を図りました。

使用した団体への礼状や利用促進の案内状を送付し、PRの範囲を少しづつ広げています。

管理状況として、寝具はアレルギーに配慮しながらシーツ等は消耗品で隨時入れ替えなどの対応をしています。

※令和6年度実績 22件 1,373名（日帰り利用を含む）

使用料640千円

質疑をピックアップ

総務費

決算額2,167千円

防災対策事業(防災備品購入費)

小笠原委員長 防災備品の保管場所はどのように周知しているのか。

危機対策係長 町民にはわかりやすく公開できていない現状がある。制度改正により、来年度以降、備蓄品の保管や保有状況を一般公開するよう義務付けられるため、ホームページなどで一覧資料を周知する予定となっている。

小笠原委員長 公開だけでなく、日頃から地域と連携が必要であり、いざという時のために今後どのような対策を行うのか。

危機対策係長 防災訓練や講話を実施した際、保管状況等をお知らせすることはあるが、全てできている訳ではなく、課題が残っている。まずは職員や町内会などへ情報提供し、今後より一層連携して取組んでいく。

商工費

決算額84,721千円

ふれあいセンター運営事業

多々良議員 ふれあいセンターの屋根修理の実施状況はどうなっているか。

商工観光課長補佐 ふれあいセンター改修計画として、施設を長期間休館させないことが重要と判断し、新築ではなく、修繕・改修しながら運営することで、令和5年6月に承認を得ており、令和6年度は、屋根の一部や施設内設備を実施、今年度は現況整理のため未実施である。今後は、次年度以降の改修計画を検討し、計画的な維持管理に努める。

土木費

決算額4,834千円

町道舗装・歩道補修事業

千葉議長 道路維持補修で大丈夫なのか。

建設課長補佐 修繕費のなかで、利用者から情報提供があった場合、早急に修繕で対応している。町道改良は、工事請負費となるが、整備計画に基づき、優先順位をつけながら対応している。

千葉議長 優先順位はわかるが、直すものは早めにしないと、維持補修ばかりでなく工事の発注を考えないといけないのでは。

町長 修繕できるものは修繕で対応する。修繕で厳しくなってきたところは改良する。SNSを使って町民から情報をいただき、応急処置をしながら、できないものは計画的に改良をしていく。

教育費

決算額561千円

豊富温泉湯治留学移住支援事業

千葉議長 移住定住の支援として、もう少し手厚くすべきでは。

教育次長 移住者には、住宅の半額補助・入浴料全額免除・温泉までの送迎を実施している。これ以上の補助は予定していないが、必要に応じて検討する。

千葉議長 移住定住に対して、他町と比べると豊富町は手薄に感じる。将来を考えていかないと、人口が増えていかない。

教育次長 町全体の考え方になるため、関係機関とも連携しながら協議していく。

副町長 来ていただく方・来ていただいた方・ずっといる方へのサービスを同時にすべきかと思う。前向きに検討する。

予算決算常任委員長の審査報告

おがさわら てるみ
予算決算常任委員長 小笠原 照美

議会との対応を密にし、より一層の努力を期待する

令和6年度決算においては、コロナ禍から平時へ移行し、経済活動が活発化しつつありますが、エネルギー資源や食料品価格が高騰し、地域経済の回復、地方創生の取組みや町民の暮らしを守る課題への対応など、いまだ厳しい状況下にあります。

今後も税や使用料負担の公平性を保ち、適切な財源の確保に努められ、行財政の効率的な執行により、健全財政が堅持されますとともに、議会との対応を密にし、さらなる住民福祉の向上、町民の付託に応えるため、より一層の努力を期待するものであります。



ココが聞きたい!

船質問

一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。

今回は3名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

6番 佐々木 まさよし 政義 P6

(1)自転車交通ルールの周知について

3番 竹中 隆浩 たけなか たかひろ P6

(1) 災害対策について

(1) 西豊富（駅西）からの市街地連絡網について

(2)保育園児・学童への支援施策について

(3)合葬墓の新設について

問 自転車交通ルールの周知について



町長

交通ルールを広報紙や回覧・SNSなどで広く周知する

議員

令和6年11月1日から道路交通法改正により、自転車の罰則が強化され、令和8年4月1日からは、16歳以上が対象で自転車の交通違反に適用される「交通反則告知書（青切符）」制度が導入され、反則金が発生します。

日常の買い物・通勤・通学などで自転車を利用している町民も多いことから、交通ルールの周知をして、安全な利用を促す必要があると思いますが、町長の考えを伺います。

町長

自転車運転中の携帯電話使用などに起因する交通事故が増加傾向であることや、自転車を酒気帯び状態で運転した際の交通事故が死亡・重症事故となる場合が高いことなどから、自転車運転に伴う交通事故を抑制するため、道路交通法の一部改正により、新しく罰則規定が整備され、令和8年4月1日からは、16歳以上の運転者を交通反則通告制

度（青切符）の対象とする規定が施行されることとなっています。本町においても、買い物や通勤・通学などに多くの町民の皆さんが、自転車を使用されており、その後も教育委員会や小中学校とも連携を図り、児童・生徒などの安全教育を進めると共に、自転車使用時の交通ルールを町民の皆さんに広報紙や回覧・SNSなどにより広く周知を図ってまいりたいと考えています。

町長

佐々木議員ご指摘のように、なかなか認識がしつかりしていないと思っておりますので、教育

委員会ではしっかり小中高生に交通ルールを伝授し、一般の皆さんには、広報紙やSNSなどを通じて広く周知をしたいと思っておりますが、こ

問 災害対策について



町長

災害現場の状況整理と可能な限り早急に対策を進め、検証会議で課題の洗い出しを実施し防災計画へ反映する

議員

①水の流れの弱点対策について、豪雨を踏まえ、町内における水の流れの弱点や危険箇所をどのように把握し、今後どのような対策を講じるのか。

②災害対応時の役場職員の識別について、災害発生時に町民から一目で役場職員と分かれるよう、作業服や識別できる装備を支給整備できないか。③豪雨災害を教訓に町全体としての災害対応力を強化するため、具体的な取組みや計画があるのか。

①8月17日の大雨で、下工ベロベツ川に排水される新生排水路の水位差が逆転し床上浸水などの被害が発生しました。そのため、8月26

日の雨では、排水路の締め切りや大型土嚢、排水ポンプを設置し備えておりましたが、197.5mmの大雨となり、ポンプ車をフル稼働させても大量の雨水を防ぎ切ることができず、低みへ雨水が流入する結果となりました。今後の対策は、新生排水路を中心とした集水エリアや各排水路の接続状況、周辺地盤との高低差などの状況を整理し、可能な限り早急に対策を進めてまいります。

②災害発生時に一目で役場職員と識別できる作業服や装備は重要なことと認識しています。装備は、防災ゼッケン120枚・腕章50枚・防災ヘルメット60個を購入し、災害時における職員の安全性や識別等を考慮しており、作業服は、来年度の予算化に

の辺は警察と、講習会を開いていたり、だくようなことも一つの対策かなと考えております。

向けて執り進めています。

③現在、大雨災害の被害の詳細が徐々に明らかになり、全体の被害状況がまとまり次第、早急に検証会議を開催し、今後の対策につなげてまいります。具体的な検証内容は「事前の備え（予防・減災）」「情報伝達体制の強化」「避難行動要支援者」「職員の体制強化」「被災後（復旧）の対応」「水害タイムラインの修正・追加事項」など、課題の洗い出しを実施し、防災計画へ反映してまいります。

8月17日は日曜日であり、災害パトロールや避難所の食事提供、段ボールベッドの運搬組立てなどの対応があつたと思いますが、人手不足はなかつたのか、また、休日や夜間の職員の負担軽減を図るために、ICT活用や地域的連携によるボランティアの募集、SNSを用いた被害状況収集の導入を検討しているかどうか伺います。

議員 8月17日は日曜日であり、災害パトロールや避難所の食事提供、段ボールベッドの運搬組立てなどの対応があつたと思いますが、人手不足はなかつたのか、また、休日や夜間の職員の負担軽減を図るために、ICT活用や地域的連携によるボランティアの募集、SNSを用いた被害状況収集の導入を検討しているかどうか伺います。

町長 役場職員は、休日でも、皆が整をしています。当曰は、段ボールベッドの組立てや避難所の開設は、人手不足は無く、反省点としては、段ボールベッドの組立てに若干時間がかかり、職員全員で段ボールベッドの組立てを実施し、災害対応に対して、盤石の体制を取つてきます。また、ICT・ボランティア・S

NS使用のご指摘ですが、当然、今の時代に合わせた形で、ボランティアの応募も必要ですが、現時点では赤十字奉仕団や町内会があり、避難所で炊き出しなどの対応が必要になる場合は、協力をお願いします。

将来的には今のものを使い、ボランティアも応募したいと思いますが、ボランティアの難しさもあり、経験のない方への指示が必要となりますので、防災の日などに協力していただける方の訓練をしていきたいと考えています。

議員 今回の雨量ではふれあい橋が見えなくなるほど水位が上昇しました。橋や河川敷に防犯カメラを設置すれば、水位上昇や氾濫危機を庁舎で確認ができ、不要な出勤を減らせると思いますが、町長の所見を伺います。

町長 ふれあい橋の越水やゴミがたまつていたという状況があります。

議員 今のところ具体的なカメラの設置はないですが、水位計が各河川についています。その水位計をもとに、防災監が状況を把握し、氾濫危険水位になった時は、避難指示を出すというような対応を行つています。河川管理は開発局の管轄で、必要なもの（カメラ）を設置していくということも協議が必要と考えてあります。

問

西豊富（駅西）からの市街地連絡網について

町長

管理・経緯について町内会と協議検討する

議員

歩行通路の確保として、駅前から5町内方向に歩行通路が設けられていますが、管理者が曖昧で、草刈や除雪をボランティアで行っています。このような状況を改善し、町民のための行政を築くため、町長の対策など方針を伺いたい。

町長 歩行通路は、町とJRの協議により、町で防雪柵整備や通路の砂利敷などをを行い、使用していくだいております。管理はこれまでの経緯なども含め、町内会と協議検討をさせていただきたいと思います。

議員 町道にするのは非常に難しさがありますので、一度精査して皆さんが使いやすい形にさせていただきたいと考えています。

町長 早急に対応しないと、もうそろそろ雪の季節も来ますので、その時になつて、どこという話になると、今年度という形にはできないのかなと思いますので、早く対策を講じていただければと思っています。

町長 早急に検討を進め、どういう形で除雪をしていかないとか、担当課でしっかりと進めたいと考えています。



問 保育園児・学童への支援施策について

子育て支援は大事であり、国の動向を注視しながら検討する

町長 令和8年度から中学校入学時の制服・ジャージ購入費を助成する

議員

先の定例会で、保育園児の保育料・給食費の全額免除、中学生の給食費全額免除やジャージの支給など、保護者の負担を軽減する施策を望をしましたが、昨今の国なども前向きに対応を進めていると聞きます。物価高騰で対応に苦慮しておりますが、豊富に住んで良かったと思う施策を先進的に発信すべきと 思いしますので、町長・教育長の考え方を伺います。

議員

町長 保育料は、3歳から5歳児の全てが無償、また、給食費の半額減免を実施しています。

少子高齢化や物価高騰などのなかで、子育て世帯への支援は大事であると考えておりますので、幼稚教育・保育の支援拡充にかかる国の動向を注視しながら検討します。

議員

教育長 給食費は、令和8年度から小学校を無償化・中学校はできる限り速やかに実施することで3党

ことがメインで進められていると思いますので、早急に取組んでいただきたい。

町長 豊富町を背負つていただきたい。 どもたちにしっかりと育つて行きたいと思います。

問 合葬墓の新設について

議員

町長 決してやらないということではなく、3党合意で小学校の給食を無償化していくと合意されておりますので、令和8年度中にお答えをさせていただきたいと思います。

議員

町長 近年の少子化や核家族化の進展に伴い、お墓を個々に維持管理することに不安を持たれている方が増えており、将来的にも安定した管理を委ねる方策として、合葬墓いわゆる合同納骨塚があります。通常、自治体での設置は、利用にかかる費用は安価ですが、複数人の遺骨を骨壺から出した状態でまとめて埋葬するほか、公営のため宗教的な行為は行えません。現在のところ町民からの合葬墓（合同納骨塚）に関する

る問い合わせではなく、設置の具体的な検討には及んでいませんが、町民のニーズを見極めながら判断をします。まいりたいと考えています。

議員

町長 合葬墓は、管内でもやっています。豊富町でできないことはありませんので、早急に予算化も含めて対応いただきますようお願いします。

議員

町長 以前、町としてもアンケートをとった経過があります。政教分離という大原則がありますので、町から納骨塚を作るから使って欲しいというのは、若干違うと感じてあります。アンケートをまた実施して、多くの方が必要だと要望があれば検討させていただきます。

ただきたいですし、教育長の答弁もありましたが、中学生のジャージは新年度に向けて進める決断をしておりますので、子育て支援を厚くやつて行きたいと思います。

ナチュラル・ビズ・スタイル実施中です

豊富町議会では、1年間を通して働きやすい服装で業務を行うことができるよう「ナチュラル・ビズ・スタイル」を推進します。

本会議や常任委員会等では、通年ノーネクタイを可（襟付きシャツを着用）とし、本会議場では上着を着用することとします。

今後は、会議や議員活動において、働きやすい服装とさせていただきますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いします。

ナチュラル・ビズ・スタイルとは

「自然を意識する」「TPOを意識する」「省エネを意識する」をコンセプトに、年間を通して省エネや節電を強く意識した働きやすい服装で業務を行う取組み。

冬季服装の例

- ・ノーネクタイ
- ・カーディガン（セーター）
- ・重ね着 など



夏季服装の例

- ・ノーネクタイ・ノージャケット
- ・ポロシャツ など



行政視察の受け入れ

高知県大豊町議会「風力発電に関する視察研修について」

■開催日 令和7年8月4日

■参加議員 千葉 ひさし

豊富町議会では、自治体議会議員の行政視察の受け入れを行っています。

8月4日（月曜日）に、高知県大豊町議会総務産業建設常任委員会の行政視察を受け入れ、8名（常任委員長、議長、議員、町長、事務局）が視察にお越しいただきました。

関係する事業所・担当課の協力のもと、豊富町の風力発電の現状報告と施設見学や情報交換などを行いました。



大豊町

- 四国地方（高知県長岡郡）
- 人口 2,704人
(2025.9.1 現在)
- 面積 315.06 km²
- ※雄大な自然と美しい景観が広がる
大自然を満喫できる町



風車発電施設での現地見学



町長より歓迎のご挨拶後に担当より説明

8月17日・26日に発生した集中豪雨に際し、大豊町様・大豊町議会様より災害復興支援のためにご寄附を賜り、心より感謝を申し上げます。

皆様の温かいご支援のおかげで、復興活動を進めることができます。
誠にありがとうございました。

総務産業常任委員会 現場視察



令和7年9月11日に、総務産業常任委員会で町内5か所の現場視察を行いました。

各現場で担当職員から説明を受け、新施設・実証実験事業や老朽化が著しい施設などを視察しましたので、視察内容の一部と総務産業常任委員会水戸部委員長の感想をご紹介します。

栗城牧場(つなぎ牛舎)

概要 令和2年度畜産クラスター事業(国補助42%)を活用し、新牛舎・牛舎機械・排泄物処理施設などを整備

新牛舎は80頭搾乳できる仕様で、現在は満床で搾乳している

感想

新牛舎の印象は、広くゆったりしており、作業もスムーズで搾乳時間の短縮につながり、交配や餌づくりなどにこだわりが感じられました。自動給餌設備を初めて見ました。



開光橋



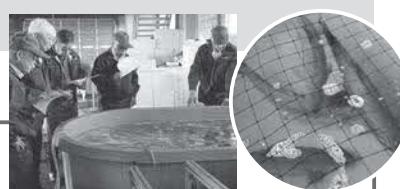
概要 昭和41年に設置され、町道落合庄内線の道路改良に伴い、現在の開光橋が橋架され、翌年に旧開光橋は解体された

感想

牧草立枯れ・未刈り取り・牧草ロールの浸水などが確認され、橋のある落合から豊栄・豊里にかけて、以前より浸水の被害があり、今後、対策が必要だと思います。

サクラマス陸上養殖施設(実証実験事業)

概要 稚咲内漁港の水産加工場の利活用を目的に漁港より取水した海水での陸上養殖が可能かを判断するため、サクラマスの飼育試験を行う



感想

本町の水産事業において、良い結果を期待します。ふるさと納税や町のグルメなどに発展することを望みます。

総務産業
常任委員会

活動報告

■開催日 令和7年9月11日

■参加議員

ちば ひさし 千葉 久	かまくら かずお 鎌倉 和雄
みとべ まさひろ 水戸部正博	ささき まさよし 佐々木政義
おがわら てるみ 小笠原照美	たけなか たかひろ 竹中 隆浩
ささき まさと 佐々木 誠	まえだ こういち 前田 孝一

豊富町遊び場整備工事

概要

- ・遊具10基
- ・健康遊具2基
- ・ベンチ5基
- ・東屋、縁台、注意看板、水飲み台、車止め 各1基
- ・防犯カメラ2台
- ・時計1台
- ・ダスト舗装
- ・嵩上げフェンス(川沿い)



感想

楽しそうな遊び場ができあがりました。より安全で良い空間にするための改善について、遊び場の周辺も含めて考えていただきたい。

サロベツ団地

概要 サロベツ団地は、基本的には新規の入居者を入れる予定はしていないため、修繕などは行っていない状況
※視察した団地は昭和55年建設



感想

屋根などの破損箇所が確認され、対処の必要が認められます。一棟に平均一人の居住状態を改善しなければならないが、転居に当たっての条件・要望など交渉の余地はないだろうか。

総務産業常任委員会 現場視察



令和7年9月29日に、総務産業常任委員会で8月の豪雨で発生した災害現場5か所の視察を行いましたので、視察状況の一部と今後の対策（案）をご紹介します。

ふれあい橋（人道橋付近）

8/26の豪雨による河川の増水で牧草ロールや流木などの漂流物で橋が塞がり、撤去作業を行った。東屋の赤い屋根が浸かるほど河川氾濫であった。

対策（案）

降水の状況を早い段階で判断し、ゲートを閉鎖のうえ通行禁止とする。



1町内方面（新生排水路付近）

8/17・26の豪雨の影響により、下エベコロベツ川と新生排水路の水位差の逆転で河川の逆流が起り、低みに雨水が流入し、床上浸水などの被害が発生した。

対策（案）

各排水路の状況を整理し、可能な限り早急に対策を進めていく。

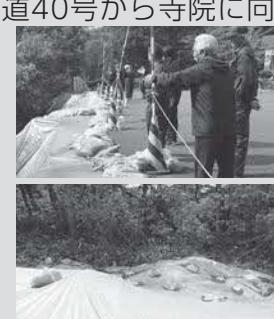


4町内土砂災害（ポンプ場付近）

8/26の豪雨被害で、国道40号から寺院に向かう私道（本町送水ポンプ場付近）で土砂崩れが発生し、広範囲に渡る被害を確認した。

対策（案）

法面の崩壊はシートで養生されており、今後は用地の調査をし確定する。



この度の豪雨災害で被害を受けた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

引き続き、被災状況の把握に務め、対応策などの確認を行い、国・道・町と連携し、1日も早い復旧に向けて取組んでまいります。

総務産業
常任委員会

活動報告

■開催日 令和7年9月29日

■参加議員

ちば ひさし 千葉 久	かまくら かずお 鎌倉 和雄
みとべ まさひろ 水戸部正博	ささき まさよし 佐々木政義
おがさわら てるみ 小笠原照美	たけなか たかひろ 竹中 隆浩
たたら まさる 多々良 勝	ささき まこと 佐々木 誠
まえだ こういち 前田 孝一	

ゴルフ場（サロベツカントリークラブ）

8/26の豪雨被害で、13番ホールのグリーン（7番ホール右側）方向で土砂崩れが発生した。コース内は水が含んだ状態であり地盤が非常に悪い。

対策（案）

崩れた土砂の応急撤去作業を実施し、今後については現在調査中。



伊藤橋（東豊富地区）

被害状況

8/17の豪雨被害で、令和3年に橋梁架替の整備をした橋の路盤が流出し、現在も通行止めが続いている。

対策（案）

災害補助の査定を踏まえ、降雪前に工事完了を目指す。



豊富高校3年生 事前サポート授業



7月18日（金曜日）に豊富高校で行われた町議会議員による「高校生議会事前サポート授業」に6名の議員が参加しました。

この授業では「第5回高校生議会」を円滑に進めるため、豊富高校3年生の生徒15名と議員が事前に交流し、一般質問を考えるうえでの参考となるよう、生徒の町政に対する疑問や意見に対し、議員から情報提供を行いました。

9月19日（金曜日）に開催された高校生議会の様子は、P13から特集でご紹介しています。

高校生議会

■開催日 令和7年7月18日

[参加議員]

千葉	ちば
鎌倉	かまくら
和雄	かずお
小笠原照美	おがさわらてるみ
水戸部正博	みとべまさひろ
竹中隆浩	たけなかたかひろ
佐々木誠	ささきまこと



[第1班]

●ふれあいセンターの改築について

1番 榎本 拓心／2番 金内 風香／3番 近藤 萌／4番 野沢 礼希

●閉店した店の建物について

5番 大江 結太／6番 白田 悠也／7番 堂脇 大和／8番 渡邊 未来

[第2班]

●温泉グッズの作成について

9番 岳上 元／10番 長津 和真／11番 佐々木 悠人／12番 藤元 結

●駅ホームの再建について

[第3班]

●町のトレーニングジム設立について

●豊富町をより良くするための文化的なイベントについて

●高齢者支援 ハイサー券の交付数並びにハイサー及びハイサー運転手の増加支援について

13番 金内 遥翔／14番 立山 美桜／15番 竹田 芽生

[第4班]

●湯治長期滞在者の働く場所について

●水素エネルギー技術を活用した水素サウナの増設について

13番 金内 遥翔／14番 立山 美桜／15番 竹田 芽生



ココが聞きたい！

第5回

高校生議会



令和7年9月19日（金曜日）に第5回目となる高校生議会を開催しました。豊富高校3年生が班ごとに一般質問をする特例を設け、再質問、再々質問もあり、活発な議会となりました。



高校生議会
議長
6番
白田 悠也
議員

今回、高校生議会で議長を務めさせていただき、進行の難しさと全員から注目されるというプレッシャーがありました。豊富町をより良くするために、議会で何が行われているかを学ぶことができ、とても勉強になりました。卒業後も大学で地域づくりについて研究したいと考えていますので、これからも故郷豊富のまちづくりに関わっていきたいと思います。



4番
野沢 礼希
議員

町長
再質問
重要か所を集め検討した場合、検討内容はいつ頃開示されるのか。

町長 年次計画はすでに決定されてしまっている。管の清掃や外観のベンキ修繕などで、皆さんに愛される施設にしたい。

1番
榎本 拓心
議員

質問
温泉の浴槽などの老朽化が目立つてあり、豊富町は温泉を大きな魅力として発信していると思いますが、とても集客を得られるような風貌とは思えず、ふれあいセンターの改築を検討していただきたい。



町長
令和5年6月にふれあいセンターを長く休館させないことが重要であるとの判断に至り、既存施設の修繕・改修の方針を定めた。今後も利用者にご不便をかけないよう年次的に改修・修繕を行う。



3番
近藤 萌
議員

質問
国道40号線付近の閉店した建物による周辺環境への悪化が考えられ、商工会と協力し、テナント誘致で地域経済が活発になるよう、空いてしまった建物を活用して欲しい。



第1班

ふれあいセンターの改築について

閉店した店の建物について

駅ホームの再建について

質問 豊富町では様々な不備や老朽化が進んでおり、利用者が困っている。

町長 駅舎はJR北海道の所管で、大規模な修繕の予定はなく、不備などは都度、修繕を行うと聞いており、今回の指摘はJR北海道に伝える。また、駅舎建設は、多額の費用を要するなどの課題があるため、関係団体との協議をする。

A black and white portrait of Katsuhiko Ochiai, a Japanese politician. He is a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit and a white shirt. He is looking slightly to the right of the camera with a neutral expression. To the right of the portrait is a large speech bubble containing his response to a question about JR powder.

町長 今、危険な状態である」とを指摘され、早急にJRへ報告し、危険個所を対処していただいくことを町として責任を持つて進める。

温泉グッズの作成について

質問 豊富町には「れ」と言つた温泉
グッズがありません。温泉は豊富の顔

「う」などのお土産を作るべきだと思つ。
町長 本町には、豊富牛乳を使った商品や資源を活かした特産品があり、温泉グッズでは「豊富水由」の全国展開を行つてゐる。さらなるPRグッズ作製も手法のため、皆さんのお意見を伺い検討する。

再質問 町としての優先順位はどう
に位置付けられているか。

町長 今回提案の温泉まんじゅうなど、なにが一番豊富町に適しているのかを皆さんとしつかり協議をして優先順位を決めていく。

シン追加の打診とそのスケジュールを協議する。

10番 長津和真議員
ながつ かずま ぎいん
再質問 既存のジムにマシンの追加は可能か。また、どのようなスケ

交流の場や健康寿命延伸の効果もあるため、現状の認識や課題、設置の可能性を伺いたい。

置する必要性を感じる。
幅広い世代の利用が期待され、地域

アーバンガーデンの歴史と未来

第3班

9番 岳上元議員
観光協会で計画を進めて
いると伺ったが、町でもつと連携する
ことでスムーズに計画が進むのでは。

豊富町をより良くするための 文化的なイベントについて

町長 イベント開催には様々な課題などもあるが、町民が喜び、本町にふさわしいイベントがどのようなもののか関係団体と協議を進める。まちづくり懇談会は令和4年度から意見交換を再開したが、イベントをテーマに絞った開催はしていない。

民の意見を伺い、「豊富町地域公共交通計画」で取り纏める。

再質問 町づくり懇談会は実行されたようだが、具体的なアイデアといつが実行できるのか。

町長 残念ながらこれといった提案がない現実で、まちづくり助成金制度を使ってイベントなどを考えていただきたい。

再質問 ハイヤーが1台しかないと、冬になると買い物に行けなくなる高齢者も増えるため、ハイヤーを増やして欲しい。

町長 行政が関与する難しさがあり、皆さんの移動手段の利便性を高めるための協議を地域交通で進め、総合的に考えていく。

再質問 ハイヤーが1台しかないと、冬になると買い物に行けなくなる高齢者も増えるため、ハイヤーを増やして欲しい。

12番

藤元 結 議員
質問 高齢者支援 ハイヤー券の交付数並びにハイヤー及びハイヤー運転手の増加支援について



現在、ハイヤー券は月換算で2枚しか使えず、夏場や重たい荷物の事を考慮すると、月3、4枚（年間40枚）交付してはいかがか。また、ハイヤー1台では、デメリットしかないとため、

ハイヤー及び運転手の増加支援を急行うべき。



第4班
湯治長期滞在者の働く場所について

再質問 アトピーなどの理由で、長期滞在する人もいるが、収入がなくなり長期滞在しづらくなる。

再質問 アトピー患者は汗をかくと症状が悪化するため、事務職や在宅ワークなどの職場ができると温泉客を増やせると考える。



13番 金内 遥翔 議員
質問 アトピーなどの理由で、長期滞在する人もいるが、収入がなくなり長期滞在しづらくなる。

再質問 豊富町は温泉を売りにしているが、サウナは2個で小さく、また、近年サウナ需要が高まっている。水素施設の実証実験が終了し本格稼働した際、サウナを増設してはいかがか。



15番 竹田 芽生 議員
質問 豊富町は温泉を売りにしているが、サウナは2個で小さく、また、近年サウナ需要が高まっている。水素施設の実証実験が終了し本格稼働した際、サウナを増設してはいかがか。

再質問 豊富町は年々お店が潰れて働く場所が少ない。タイミーを入れても働く場所が少ないので変わらないと思う。

町長 (株)タイミーとの広域連携協定を結び、様々な方が働く利便性を活かし、長期滞在者が働く場の支援ができるよう関係団体と連携する。

再質問 現実的にサウナはどれくらい設置できると思うか。

町長 お風呂の施設と併設するのが一般的な考え方で、どの程度のニーズかを把握し、楽しめる温泉街になっていくよう努力する。

水素エネルギー技術を活用した水素サウナの増設について

町長 対象者がさらに利用しやすい仕組みづくりを進め、状況を見ながら交付枚数の検討をする。

ハイヤー運転手は現状では充足されていると伺つており、ハイヤー会社への運営の直接支援は難しいが、町

町長 議員ご指摘のとおり、働く場所が少なくなっているのは事実であり、反面なかなか求人に対応して働く方もいない現実もある。湯治で来ている方がスポット的に働ける機会があればタイミーを使って働いていただきたい。

＼高校生の声／

豊富町を住み続けたい 町にするために

豊富高校3年生
ふじもと ゆい
藤元 結さん



豊富町を住み続けたい町にするために必要なことは、豊富町にある支援制度を町民全体に知ってもらうことだと考えています。

豊富町のホームページを開き、「町民の方へ」というページをタップすると「子育て」という欄が出てきます。そこに書いた「各種手当・助成と赤ちゃん・子育て」をタップすると支援制度一覧が表示されます。私が今書いた手順をご存知の方はどのくらいいたのでしょうか。実際に、これを読み、支援を申し込む人はごく少数だと思います。人口が少ない町ほど支援制度で人を留めることが重要になります。例えば、日本一人口が少ない町、山梨県早川町では、高校生年代に1人当たり毎月5千円を給付するという「異次元の少子化対策」を始めています。「ここまでしろ！」とまでは言いませんが、豊富町も多くの支援制度を取り入れているので、町民の皆さんもぜひ町のホームページを読んで、当たるものががあれば、じゃんじゃん支援を受けてほしいです。

豊富中学校2年生
ふじむら じんた
藤村 迅汰さん

＼中学生の声／

豊富町に一言！



僕は豊富町にロードヒーティングが必要だと思います。なぜなら、自転車に乗りたいからです。大人は車を持っていて移動が楽ですが、中学生は車を持っておらず、遊びに行くときに歩くのがめんどくさいので、ロードヒーティングは必要だと思います。

次に、豊富町におもちゃ屋がほしいです。稚内にはおもちゃ屋がありますが、豊富町にはありません。それは、自分にとつてはとても悲しいことです。自分は、車の模型やミニカーを集めるのがすきなのですが、その好きなミニカーを集めるには稚内に行かないといけないので、とてもふべんです。

もしもおもちゃ屋ができるなら、車の模型やミニカーのプラモデルを中心に置いてほしいです。そのお店を作ったら、車が好きなおじさんや、ミニカーが好きな子どもにも人気が出て、豊富が活性化すると思います。



次回定例会は

12月 です

(12月中旬開催予定)

議会を傍聴して
みませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報紙
議会とよとみ 第253号

発行日／令和7年11月12日

発行責任者／議長 千葉 久

編集／広報広聴常任委員会

[豊富町議会事務局]

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806